

ずいずい zui-zui

意味

「ずずっと」

用法

「～っと前に進み出た」「～ずっころばし」= 古い子どもの遊戯の一つ。

ずうずう zuu-zuu

意味

空気が漏れる形容の一つ。

説明

ずうずう弁 = 東北地方や山陰の一部(出雲)などにみられる特有の、濁音や鼻母音の多い言葉。東北弁。

- ・強度：ずうずう > すうすう
- ・類似：すうすう

ずうずう - しい 図々しい zuu-zuu-shii

意味

他人のことにはかまわず、自分の考え、やり方を押し通すようす。あつかましい。図太い。

用法

「～ことを言う」

- ・類似：ふてぶて、ぬけぬけ、ぬくぬく

ずかずか zuka-zuka

意味

遠慮なく、または無礼に進み出る態度やようす。

説明

「つつか」の強度なもので、もとは「づかづか」と綴るものであったろう。

用法

「～と踏み込む」「土足で～上がり込む」

- ・強度：ずかずか > つつつか
- ・類似：つつか

ずきずき zuki-zuki

意味

うづくように絶え間なく痛むようす。

用法

「傷が～痛む」

・強度：ずきんずきん > ずきずき

ずきんずきん zukin-zukin ずっきんずっきん zukkin-zukkin

意味

(血管が)脈打つように、傷や腫れ物、頭などが絶え間なく痛むようす。

用法

「頭が～する」

・強度：ずきんずきん > ずきずき

ずくずく zuku-zuku

意味

水がしたたり落ちる程に濡れている状態。ぐっしょり。

用法

「～に濡れた」

・類似：べたべた，ぐしょぐしょ，びしょびしょ

ずけずけ zuke-zuke

意味

遠慮なく、または無愛想にものを言ったりする態度やようす。言いにくいことも無遠慮に、強い調子で言うようす。

説明

「つけつけ」の強度なもので、もとは「づけづけ」と綴るものであったろう。類似の「ずばずば」に比べ無遠慮/無礼なニュアンスを伴う。

用法

「～と文句を言う」「思ったことを～と言う」

・類似：つけつけ，ぎしぎし，ずばずば

ずしずし zushi-zushi ずしんずしん zushin-zushin

意味

体の思いものが歩く響きを表す語。

用法

「象が歩くと～と地響きがした」

・強度：ずしんずしん > ずしずし

・類似：のしのし，のっしのっし，どしんどしん

ずたずた zuta-zuta

意味

細かく切り刻むようす。あちこちが寸断されるようす。

用法

「～に裂ける」「道路が～に寸断された」

・類似：きれぎれ，ぶつぶつ

ずばずば zuba-zuba

意味

思ったことをはばからずに言うようす。重要なことを恐れることなく発言するようす。

説明

《語源》明確に断定する語の「ずばり」

用法

「なんでも～言う」

・類似：ずけずけ

ずぼずぼ zubo-zubo

意味

とても(容易に)すっぼりと入るようす。

・強度：ずぼずぼ > すぼすぼ

・類似：すぼすぼ

ずらずら zura-zura

意味

同じものをとてもたくさん並べるようす。

用法

「～並べる」

ずりずり zuri-zuri

意味

(愛想をして)相手に擦り寄るようす。

説明

行為をコミカル(愉快)に表現する、若者の間で生まれた新語。

用法

「～と寄ってくる」

ずりずり zuri-zuri

意味

汁などを音を立てて吸い込むようす。また、その音。

用法

「～と鼻(漢)をすすった」「～とかき込んだ」

・強度：ずるずる > つるつる

ずるずる zuru-zuru

意味

(1) 物を引きずって行くようす。続けて滑るようす。(2) 物事が長引くようす (結果はそのままになる)。しまりのないようす。

用法

(1) 「～と引きずられる」「～と後ずさりした」(2) 「関係が～と続いている」「結論を～延ばす」「～べったり」=けじめをつけないで、その状態が続いているようす。

・類似：(1) つるつる (2) えんえん, だらだら

ずんずん zun-zun

意味

物事が滞ることなく、速やかに進むようす。

用法

「～大きくなったものだ」「～と進んでいる」

・類似：どんどん, めきめき, すいすい, すらすら